

## 巻 頭 言

### 理事長に就任して

鹿島晴雄 日本精神神経学会理事長

Haruo Kashima

平成21年6月に理事長に選出されました鹿島でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

日本精神神経学会は精神医療・保健・福祉、精神医学に対する社会のニーズを反映し、また山内元理事長のもと発足した専門医制の定着もあり、現在では会員数は14,000名を超える規模となっています。精神医療・保健・福祉、精神医学はきわめて多くの問題を抱えており、小島前理事長がこの3年間で様々な面に関して多面的に本学会は活動し国内外を問わず社会的に発言してきました。私はこれまでの学会の活動を継承し、展開していきたいと考えております。

学会活動は多岐にわたり、多くの委員会が活動しています。対応すべき課題の多さを反映して、現在、40近い委員会が活動しており、委員会数は10年前の約2倍になっています。検討課題によっては複数の委員会にまたがり検討しなければならないことも増すと思われ、委員会間の連絡、横のつながりをより密接にするために、以下の7つの部門と部会を設け、各種委員会を位置付けたいと考えております。

#### I. 学術・教育部門

学術部会：ガイドライン委員会、ICD-11委員会、精神科用語検討委員会、「精神医学奨励賞・精神医療奨励賞」選考委員会、「フォリア賞」選考委員会

教育部会：卒前教育委員会、卒後教育委員会、児童精神科医育成に関する委員会

#### II. 精神科専門医部門

専門医制度部会：常任委員会、卒後研修委員会、試験委員会、資格・研修施設認定委員会、生涯教育委員会、地区部会長委員会、専門医制度点検・評価委員会

#### III. 精神保健・医療・福祉部門

精神保健・医療・福祉システム部会：精神保健・福祉システムに関する委員会（仮称）、精神医療・メンタルヘルスに関する委員会（仮称）、診療報酬問題委員会、精神科医・精神科医療の実態把握・将来計画に関する委員会、精神科医療政策に関する委員会、心理技術職の国家試験化に関する委員会、アンチスティグマ委員会、

ECT検討委員会、他職種との連携を考える委員会、性同一性障害に関する委員会

薬事部会：薬事委員会、クロザピン特別委員会

#### IV. 法・倫理部門

法関連部会：法委員会、医事関係訴訟委員会、裁判員制度に関するプロジェクト委員会

倫理部会：医療倫理委員会、研究倫理委員会

#### V. 国際部門 国際委員会

VI. 渉外部門 他学会及び他団体との連携に関する委員会、広報委員会

VII. 庶務部門 学会諸規則検討委員会、学会のあり方に関する委員会、評議員選挙管理委員会、各種委員会活動評価委員会、学会出版局、利益相反委員会

精神医療、精神保健の向上とよりよい社会福祉の実現のために、社会的に重い責任を自覚し、上記の部門、部会に属する委員会、そして本学会は、これまでの活動を継承しつつ、活動をさらに展開していかなければと考えております。すべての部門が重要な課題を担っていますが、精神保健・医療・福祉部門では、アンチスティグマ委員会を中心としてアンチスティグマと啓蒙活動の促進にさらに力を入れ、また近年対応すべき課題が急速に増えている精神保健・医療・福祉システムに関しては、従来の委員会を精神保健・福祉システムに関する委員会（仮称）と精神医療・メンタルヘルスに関する委員会（仮称）に分け検討してまいります。法・倫理部門では、従来の法・倫理関連問題部会から倫理部会を独立させ、医療倫理と研究倫理委員会を新設し、学術・教育部門では、専門医制度の充実と精神科卒前卒後教育、特に児童精神医学、精神療法、司法精神医学の研修に関する検討が必要と考えております。また今後の課題として、診断・治療に関するガイドラインの検討も重要と考えます。ただしガイドラインの策定は重大な社会的な責任を伴うものであり、現実の精神医療・保健・福祉、精神医学に立脚し、将来の方向も視野に入れたものでなくてはならないと考えます。当事者、家族、医療従事者よりのご意見、ご要望を常に受け取り、ガイドラインを絶えず見直している、受け皿としての組織が不可欠と考えております。

学会の充実とともに社会的責任は増しております。会員の皆様には、よりよい精神医療・保健・福祉、精神医学のために、是非とも活発なご意見、ご議論をいただきたくお願ひ申し上げます。そのためには学会活動の透明性が不可欠と考えます。総会、評議員会、各種委員会、理事会での議論をホームページに載せ、会員の皆様にお伝えし、また自由にご意見をいただけるようホームページの整備を考えております。また会員数の増加と専門医制の定着とも関係して、今後の学会のあり方も学術総会の性格、総会会場の確保、法人の問題などの検討が必要と考えております。

会員の皆様には、ご協力、ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。